

たらま
多良間しゅんかに
(本調子)

まいどうゆま^{ずんつ}

1. 前泊 道がまからよマーン

う ざか

下りゆ坂ますゆ^ずからよソーリ

しゅ ふにんか

主が船迎いがよソーリ ^うすが下りヨ

かたてい ぼおず

2. 片手ゆしや坊子がまさ^{ぶいつい}よマーン

かたてい びん さきむ

片手ゆしや瓶ぬ酒持ちよソーリ

しゅ ふに

主が船うしゃぎがよソーリ ^うすが下りヨ

前泊の小道から

下り坂の小路を通過って

だんな様の船を迎えに行きましょう

片手では愛しい子の手を引き

片手には酒の瓶を下げて

だんな様の船を見送りにいきましょう。

< 解説 >

多良間の役人の妾が、主の航海無事と出世を祈っています。

< 宮古 >

